

DV

夫婦ゲンカとDVとはどう違うの？

意見が合わずにケンカになることはどこの家庭でもよくあることです。

ケンカは基本的小さいお互いに対等な関係で起こる場合をいいますが、DVはそのような対等な関係とは異なります。

相手を怖がらせたりバカにしたりすることで相手を思い通りに動かす、一方的な「力と支配」がDVには存在します。

夫婦ゲンカとDVは、パートナー同士の関係が対等か否か、支配関係にあるかが大きく異なる点です。

DVをするのは、どんなタイプの人？

一定のタイプはなく、年齢・学歴・職種・年収に関係がないといわれます。

また、人当たりがよく、社会的信用もあり、周囲の人からは「家で暴力を振るっている」とは想像できない」と思われている人もいます。

緊急時のために準備していますか？

暴力を振るう夫などから避難したくても、自分や子どもの生活環境を変えなくてはならないなどの理由で、なかなか決断がつかない場合もあります。

しかし、暴力の程度がひどい場合は、避難して身の安全を確保することが必要です。

あらかじめ
相談窓口へ相談しておく
緊急時の電話番号を控えておく など

避難に備えておくことも大切です。

配偶者やパートナーからの暴力に悩んでいませんか？

あなたの周りで
こんなことは
ありませんか

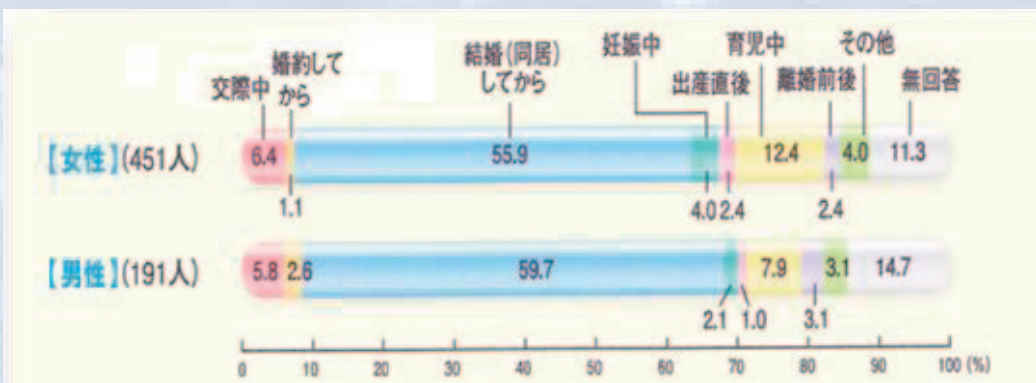
ののしられる毎日

死ぬ！役たらず！消えてしまえ！などと、大声でののしる夫。やめてほしいという「誰に食べさせてもらっている」と叩かれます。



多くの女性が配偶者等から被害を受けています

最初にDVを受けた時期



「育児中」「交際中」の人も少なくありません

配偶者や元夫、恋人など身近な人から受ける暴力をドメスティック・バイオレンス(DV)といいます

DVは身体への暴力はもちろんのこと、言葉や態度で繰り返し相手を攻撃し、人格の尊厳を傷つける精神的暴力も含まれます。誰でもかっとなって、ひどいことを言うてしまうことはありますが、頻繁に繰り返され、あるいは侮辱や支配の目的で行われるなら、それは完全に暴力です。DVのこわいところは、言葉や身体的な暴力に長い間さらされていると「悪いのは私」「私さえ我慢すれば」という思い込みが被害者に植えつけられてしまうところです。DVを受けているとは分からず、つらい思いに耐えるばかりの人もあります。

束縛が強い！

私が友人と外出しようとする
「俺がいるのに出かけるのか」などといわれるので友だちからも疎遠になりました。

必要な生活費を渡さない

必要な生活費を渡してくれません。「やりくりが下手」「無駄遣いが多い」と更に額を減らされてしまいました。

無視をする

結婚前は優しい人だったのに、最近私をほとんど無視。話し合いを避けて逃げたり、怒鳴ったり暴言を吐いたりします。夫の機嫌がいつも気になります。

外と家では態度が違う

人前ではやさしく、温和な夫。でも、家では殴る、蹴るなどの暴力。いつ怒りだすかわからないので、びくびくして暮らしています。

子どもの前でバカにする

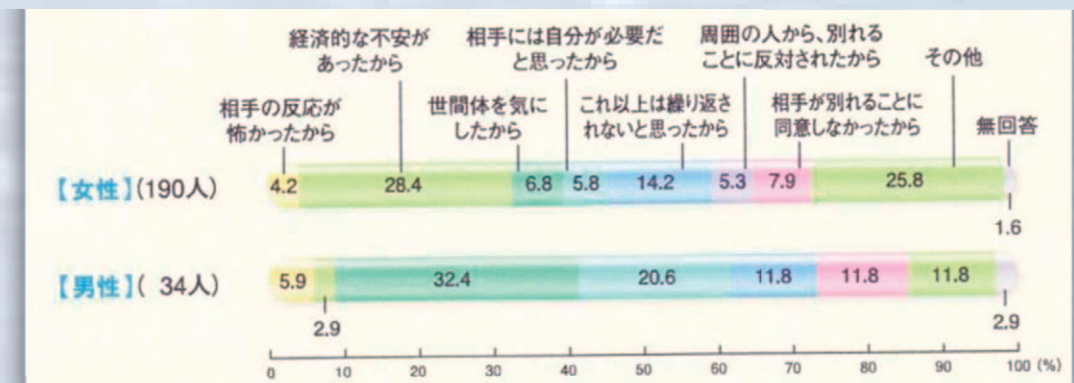
子どもの目の前で、「お前は馬鹿だ」と私をなじったり、物を投げたりします。最近子どもにも強い口調で命令したり、叩いて従わせるようになりました。

性行為を強制する

夫婦だから当たり前と性行為を強要されます。

別れなかった理由

(内閣府男女共同参画局「STOP THE 暴力」より) 平成 21 年 3 月公表



女性では「経済的な不安があったから」が3割弱となっています

恋人に対して振られる身体的・精神的暴力をデートDVといい、相手を愛している、自分にとって特別な存在にしたいという一方的な思いが強く、相手を束縛したり、支配する関係になることがあります。

デートDVって？

※(内閣府男女共同参画局より)



ケース1

付き合っている彼に、私の携帯電話やメールをチェックして友人との交流を制限したり、「ミニスカートをはくな」などと言われます。別れたいと言ったら大声で怒鳴り、殴られました。でも、暴力のあとはいつも優しく、私に弱音を吐いたりもします。「愛されている証拠なんだ、私が彼のために尽くしてあげればいいんだ」と思っています。

デートDV チェック

- ◇ 「バカ」「うざい」などの言い方をする
- ◇ 思い通りにならないと、怒鳴ったり、ものに当たる
- ◇ 携帯の履歴をチェック
- ◇ いつも一緒にいることを強制
- ◇ 誰と会っているのか、詮索する
- ◇ 貸したお金を返してくれない
- ◇ 相手を怖いと思うことがある

好き同士、付き合っている相手とはいっしょにいて楽しいし、幸せなはずなのに、いつも、苦しかったり、辛かったり、悲しかったり、怖かったりしていたら、それは、もしかしたら、「デートDV」という暴力にあっている心のサインかもしれません。

※「人と人とのよりよい関係をつくるために交際相手とのすてきな関係をつくっていくには」一部抜粋

一人で悩まず相談してください！

もしも

あなたが相談されたら

DVやデートDVを受けている人から相談されたら絶対にその人を批判せず、話をじっくり聞いてあげてください。話を聞く時は「あなたが我慢すればいいのよ」「そうされるあなたにも悪いところがあるんじゃないの」と、絶対言わないでください。

相談を受けたら、「あなたは悪くない」と伝え、相談窓口を紹介しましょう。

秘密は守られますので、安心して相談してください

岩国市市民協働推進課 男女共同参画室
☎0827-29-1155

岩国警察署生活安全課 DVステッカー対策係
☎0827-24-0110

山口県男女共同参画相談センター
☎083-901-1122

